



古 豪復活へ Bクラス優勝でAクラス入り ～第68回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会～

2月13日から17日までの5日間にわたって、県下一周駅伝競走大会が開催されました。新型コロナウイルスの影響で異例づくしとなった大会でありましたが、川辺チームは郷土入りの初日に3位と好発進。最終日まで混戦となりましたが、総合4位Bクラス優勝で3年ぶりのAクラス入りを決めました。来年は、古豪完全復活へ！日間優勝と総合3位を目指します。

川辺チーム 選手の皆さん

永田 亮	田代 一晃	海江田智紀
中木原毅尚	森 静哉	下前 拓人
雪丸 恭平	大川畑幸来	倉野 友樹
小宮 幸	山崎 駆	梅橋 拓也
田畑 庸祐	茅野 智裕	倉村 空
前迫 勇太	下前 智哉	久保田真心
雪丸 雄大	溝口 昌央	森 啓志朗



▲Bクラス優勝を報告する茅野監督(右)と山脇コーチ(左)

第1日目に走った
南九州市出身の選手たち



第2区
大川畑 幸来 選手



第6区
海江田 智紀 選手



第8区
雪丸 恭平 選手



第9区
小宮 幸 選手



第10区
雪丸 雄大 選手

開 運！夢男・夢女 ～南方神社階段駆け上がり競走～

2月21日、開運夢通り商店街で行われた『かわなべ軒先市』内で、南方神社の199段の階段を駆け上がりタイムを競う『開運！夢男・夢女』が南九州スポーツクラブ主催で開催されました。43人が出場し、初代夢男は「軸屋拓馬さん」、初代夢女は「齋藤千夏さん」に決定し、神社敷地内に名前が記された木碑が立てられました。今後も毎年開催する予定です。



▲夢男を目指して、懸命に199段の階段を駆け上がっています！

新 成人から記念品を頂きました！ ～自動手指消毒器を市へ寄贈～

1月26日、新成人の皆さまからの記念品として、市へ「自動手指消毒器」が寄贈されました。早速、穎娃・知覧・川辺の各庁舎へ1台ずつ設置させていただきました。

新成人の皆さまからのご厚情に深謝すると共に、未来に向かってさらに大きく成長されるように願っています。



▲市長に自動手指消毒器を手渡す新成人実行委員の角大基さん(左)



武 家屋敷にひな壇登場！ ～西郷邸に14段のひな壇を展示～

知覧武家屋敷庭園内の西郷邸では、14段のひな壇が今年も観光客や地域の方々の目を楽しませていきます。今回は、市観光協会が、顕娃ではカフェマリー、知覧では知覧武家屋敷庭園事務所、川辺ではサクラノヤカタに7段飾りのひな壇を展示し、「南九州市おひなさま巡り」を開催！ 3月3日のイベントでは、大心寺二葉保育園の園児らに、ひなあられがプレゼントされ、満面の笑みでひな人形を見入っていました。



▲市内4カ所にひな壇が設置され、おひなさま巡りを開催中です

松 原小学校119年の歴史に幕 ～松原小学校閉校記念式典～

2月28日、松原小学校閉校記念式典が開催されました。

児童代表の有村美咲さんが「閉校は私たちや地域にとって寂しいこと」と別れを惜しみながらも「故郷や母校を大切に思えるすてきな大人になるために、前を向いて進みます」と決意を述べました。その後、共に歩んできた地域の人たちが見守る前で校旗が返納され、約2200人の子どもたちを見守ってきた、松原小学校の歴史に幕が下ろされました。



▲閉校記念碑除幕式、松原小学校は大切な心の故郷として在り続けます

松 ケ浦に芝生のカフェ？ ～顕娃高校生が創作テーブル寄贈～

2月24日、顕娃高校機械電気科の生徒により、松ヶ浦地区公民館へ創作テーブル4脚と椅子8脚が寄贈されました。

松ヶ浦地区公民館では、昨年11月に海が見える桜と芝生の広場を完成させており、地域の居場所づくりに取り組んでいます。今回寄贈されたテーブルセットを活用して、住民が気軽に集えるすてきなカフェ風の広場にしていきたいそうです。



▲テーブルセットを使用する顕娃高校生と地域住民

新 たな名所ができました！ ～番所公園に木柵を設置～

番所公園の建物跡地に木柵を設置しました。これまで柵がなく危険な状態だったため、周囲の景観に配慮した手作りの木柵を設置しました。

1月28日にはNPO法人顕娃おこそ会の皆さまのご協力をいただき、塗装作業を行いました。今後は、イベントなどを行う広場として活用していく予定です。ぜひ番所公園の絶景を楽しみにしてください。



▲番所公園から「天下の絶景」が楽しめます



学 生から古殿への新たな提案！ ～地域活性化のあり方報告会～

2月28日、川辺地域の古殿研修館で地域活性化のあり方報告会がありました。

鹿児島大学^{リノベーション}李哉 滋准教授と学生代表富永みなみさんから、学生10人の昨年1年間の調査・交流から見てきた古殿の魅力や村づくりの展開、農事組合法人どんどんファーム古殿の進む方向性について、具体的な話がありました。参加者からは「大変詳しく提案いただきました。できる所から取り組んでいきたい」と話していました。



▲学生からの提案を真剣に聞く古殿の参加者ら

す べてのエンタメを取り戻せ！ ～アグリランドえいでわくわく計画～

2月17日、NPO法人わくわくプロジェクトが、県コミュニティづくり推進優良団体奨励賞を受賞され、賞状伝達式が行われました。

当法人は、入場無料の「バズエイトフェス」を毎年開催し、にぎわい創出などに尽力している団体です。「コロナ禍でも楽しめる場所を！」と今年からバズエイトピクニックという音楽イベントを開催し、アグリランドを音楽であふれる公園にしたいと積極的に取り組んでいます。



▲賞状伝達式（左上）の様子と1月24日に開催されたバズエイトピクニックの様子

人 権擁護委員を委嘱 ～法務大臣から南田祥作さんへ～

1月26日、鹿児島地方法務局知覧支局において、南九州市の人権擁護委員として、法務大臣から南田祥作さんに委嘱されました。

南九州市では、新任された南田さんを含め9の方が人権擁護委員として委嘱されています。人権擁護委員は、地域の皆さんからの人権相談や問題解決の手助けのほか、人権侵害被害者の救済や人権啓発活動を行っています。



▲人権擁護委員の委嘱状を受け取る南田祥作さん（中央）

永 年の活動が評価されました！ ～市水産振興会が優良グループを受賞～

南九州市水産振興会が「第47回鹿児島県漁業振興大会」において、優良グループとして表彰されました。これは、永年に渡り研修活動、資源増殖活動などに取り組み、自主的な資源管理・環境整備に貢献された功績がたたえられたものです。田口徹夫会長は「約70年に渡る活動が認められ、うれしい。今後もイセエビ即売会をはじめ、さまざまな活動を通して水産業振興を図っていききたい」と語りました。



▲表彰を受けた田口徹夫会長（中央）ら

絵画・作文受賞おめでとう！ ～大丸小学校児童がコンクールで入賞～

大丸小学校の児童が各コンクールで国や県のレベルで上位入賞し、市長を表敬訪問しました。それぞれ、作品に込めた思いを報告し、「これからも絵や作文に頑張って取り組みたい」と述べました。6年生の末永麗桜さんは、「ふるさとの田んぼと水」子どもの絵画コンクールで農林水産大臣賞、5年生の松蘭尚也君は、「国土と交通に関する図画コンクール」で優秀賞、同じく5年生の上久保美穂さんは、「心の輪を広げる体験作文」で県最優秀賞を受賞、全国で佳作を受賞しました。



▲絵画・作文コンクールで受賞した上久保美穂さん、松蘭尚也君、末永麗桜さん（左から）

薩南工高生が快挙！ ～建築施工管理技術士に合格～

2月17日、2級建築施工管理技術検定学科試験に合格した薩南工業高校の2年生9人が、結果報告に市長を訪れました。建築施工管理技術士とは、建築施工現場において、主任技術者や管理技術者に必要とされる国家資格です。令和2年度の合格率は35.9%で高校2年生での合格率としては、薩南工業高校が全国1位となりました。今後は、2級建築士の資格取得に向けて、さらに努力を続けていくと抱負を話しました。



▲国家資格の建築施工管理技術士に合格した薩南工高生ら

地域に活力を生む担い手！ ～新たな地域おこし協力隊が着任～

2月1日、南九州市に新たな地域おこし協力隊として窪拓摩さんが着任しました。

新たに着任した窪さんは、市茶業振興会の専任スタッフとして地域協力活動に取り組みます。窪さんは、「これまでに培ってきた経験を生かし、まずは、海外を含めた県内外への情報発信ツールを整えるための活動に取り組んでいきたい」と意気込みを語りました。



▲今回着任した窪拓摩さん（左）

若人の挑戦と誇りをたたえ ～川辺ライオンズクラブ青少年表彰式～

2月20日、市商工会川辺本所にて川辺ライオンズクラブ青少年表彰式が開催されました。

これは県・九州・全国段階で優秀な成績をおさめた児童・生徒（個人）とその団体を表彰するもので、今年度の受賞者は、個人30人・3団体で、代表して川辺小学校6年生の有村栄樹君が「中学校でも陸上を続けていきたいです。ありがとうございました」と話しました。



▲優秀な成績をおさめ表彰を受けた皆さん